

第6回 千代川圏域県管理河川の減災対策協議会 議事概要

1 日 時 : 令和2年5月27日(水) 9時30分～11時10分(国交省との合同協議会含む)

2 会 場 : 鳥取県庁 第2庁舎 22会議室

3 出席者

(委員)

鳥取市長(代理) 危機管理部長 乾 秀樹(Web参加)

岩美町長(代理) 副町長 長戸 清(Web参加)

若桜町長(代理) 副町長 盛田 聖一(Web参加)

智頭町長(代理) 総務課係長 國岡 大輔(Web参加)

八頭町長(代理) 防災室長 田井 信(Web参加)

気象庁 鳥取地方気象台長 弘田 実

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所長 橋本 浩良

鳥取県 危機管理局長 西尾 浩一

鳥取県 企業局長 松岡 隆広

鳥取県 県土整備部長 草野 慎一

鳥取県 鳥取県土整備事務所長 福政 孝啓

鳥取県 八頭県土整備事務所長(代理) 河川砂防課長 高浜 耕之輔

4 議題

① 国との合同協議会

(1)既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた取組について

(2)規約改正について(ダム部会の設置)

② 千代川圏域県管理河川の減災対策協議会(県)

(1)昨年度の振り返り等について

・気象について

・「水防対策検討会」、「防災避難対策検討会」について

(2)「減災に係る取組方針」の見直しについて

(3)取組状況について

5 議事概要

○ 既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた取組について

- ・千代川水系における治水・利水全てのダムで事前放流等を実施するため、河川管理者・ダム管理者・利水者により水系毎に「治水協定」締結することを報告した。

○ 規約改正について(ダム部会の設置)

- ・千代川圏域県管理河川の減災対策協議会規約第6条にダム部会を設置する旨を追記することについて承認された。

○ 昨年度の振り返り等について

- ・気象台から、2019年の鳥取県の気象状況、2020年の今後の3か月予報・1か月予報、台風の進路による鳥取県への影響について報告があった。
- ・令和元年度東日本台風を教訓とした「水防対策検討会」、「防災避難対策検討会」の提言書の概要について報告した。

○ 減災に係る取組方針の見直しについて

- ・「水防対策検討会」及び「防災避難対策検討会」の提言を当協議会に取り込み、堤防強化対策やバックウォーター対策、避難所の環境整備等を強化する取組方針の改定について、承認された。

○ 減災対策協議会における今年度の取組等について

- ・昨年度の主な取組みについて状況報告を行うとともに、今年度の取組みとして、堤防舗装等の堤防強化、樹木伐採・河道掘削等の治水対策、ダム放流の安全・避難対策などを重点的に取り組んでいくことを確認した。
- ・また、確実な避難につなげる事業として、拠点避難所の整備や、ハザードの見える化(浸水CG作成等)などに新たにに取り組んでいくことを確認した。

(主な意見)

- 国・県・市町が連携して防災・減災対策に取り組むには、当協議会で互いの顔が見える関係を構築することが重要。コロナ禍によるWeb会議はやむを得ないが、今後、ご配慮いただきたい。

→今後の開催については工夫していきたい。

- 防災情報として、町内全戸に配布したテレビ電話により河川監視カメラ画像が確認できる。カメラ画像に量水標が映ることにより状況がよりわかりやすくなるので、簡易なものでも設置をお願いしたい。

→量水標の設置を継続して取り組んでいるところである。設置場所について、事務所と相談いただきたい。